

# 私の原風景

～早朝の諏訪湖畔～



御田町 中井 大介

た。原風景とは人の心の奥にある原初の風景のことで、幼い頃に形成される原風景は後に人格形成などに深く関わっているという。

下諏訪には諏訪大社などの文化財から水月園の桜、八島湿原



諏訪湖を眺める

のような景勝地、御柱祭で見る壮大な迫力などたくさんある風景があるが、課題を書くにあたって目を閉じて思い返してみた時、浮かんできた景色は早朝の諏訪湖畔であった。幼い頃にやっていた少年野球のマラソンで、何回も訪れていた早朝の諏訪湖の風景はとても印象深かった。湖面には朝霧がかかっている波は一つもない。周辺はまだ薄暗く、シーンと静まり返っていて自分の息遣いしか聞こえない。その神秘的な諏訪湖を見た時の状況が、ずっと心に残っていたのだ。私は、これが私にとっての原風景なのだ、その状況を原稿にまとめ提出した。

今回、自転車を停めて諏訪湖を見渡し深呼吸をしたとき、その思い出が蘇ってきたと同時に、心がとても安らぎ、下諏訪に戻ってきてよかったと改めて感じることができた。

子どもたちにとって今は、景色よりも自転車こぎに夢中ではあるが、これから先、下諏訪での生活の中でどんな原風景を見つけていくのだろうか。秋宮

リンクでスケートをしたり、御神渡りを見たり、御柱祭り、お舟祭りなどに参加したりと、多くの経験がこの町ではできる。また町内にもいくつもある温泉施設や文化施設を巡ってみるなど、まだまだ見どころ満載な町でもある。



子どもにとっての原風景探しを

東京暮らしの中では時間的にも心にもあまり余裕もなかった私だったが、これから先、この町の中で自分自身まだ歩いたことのない町並みや場所を子どもたちと一緒に歩き、新たな発見や子どもたちにとっての原風景探しを楽しみたいと思っている。

## 教育委員会からのお知らせ

### 公民館特別事業 「みんなの願いはただひとつ」

特別展 ～いっしょに考えてみませんか～

期 日：8月3日（金）～17日（金）

会 場：下諏訪総合文化センター 展示コーナー

内 容：・広島原爆資料館から借用した絵の展示及びビデオの視聴  
・「町内中学生の平和教育体験研修(広島県)」の写真展示  
・「東日本大震災後1年以上たった被災地の今」写真展示  
～南三陸町の現在の様子～



被爆アオギリ2世（あすなる公園）

### 車山肩～八島ヶ原高層湿原 自然観察会 にご参加ください

日 時：8月18日（土） 午前7時 総合文化センター前出発（貸切バスで移動）

定 員：80名（町内在住の方を優先します）

参加費：500円（保険料・資料代等）

内 容：車山肩～物見石～八島ヶ原湿原のルート（約7km）のコースを自然保護指導員、自然解説員の説明を聞きながらトレッキングします。



申込み：参加費を添えて、8月10日（金）までに直接下記窓口へお越しください。

問合せ：下諏訪町教育委員会／生涯学習係（文化センター内） ☎27-1111（内線718）

下諏訪町産業振興課／商工観光課（町庁舎2階） ☎27-1111（内線272）

下諏訪観光協会（儀象堂内） ☎26-2102

※詳しい内容については、班回覧のチラシをご覧ください。

### 町民大学 一下諏訪を学ぶ③

演 題：身近な歴史を後世に

講 師：諏訪湖博物館・赤彦記念館 宮坂 徹 館長

日 時：~~8月26日（日）~~ 都合により、12月2日（日）に延期

会 場：文化センター集会室



マキの祠と蔵

私たちが暮らしている下諏訪にも、何千年にわたる歴史があります。そして今暮らしている私たちも、まさに歴史の1ページを書き込んでいます。「歴史・文化」というと、何か大きな時代のうねりや変革を想像しがちですが、私たちの身の回りの移り変わりに目を向けて、伝え残していきたい歴史・文化について考えてみたいと思います。（講師コメント）

### 町民総合文化祭 参加団体募集

参加申込用紙は文化センター内公民館窓口にあります。

	開催日	申込締切	対象者
作品展	9月28日（金） ～9月30日（日）	8月31日（金）	町民および町内の 各種団体・学校
芸能祭	9月30日（日）		
音楽祭	10月28日（日）	9月3日（月）	☆新規参加団体歓迎